

製品名: RPB3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87805**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:31 kDa; Observed MW:31 kDa

抗原情報

遺伝子名	RPB3
別名	RPB3; RPB31; hRPB33; hsRPB3
遺伝子 ID	5432
SwissProt ID	P19387
免疫原	ヒト RPB3 の合成ペプチド

背景

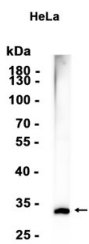
この遺伝子は、真核生物においてメッセンジャー RNA の合成を担うポリメラーゼである RNA ポリメラーゼ II の 3 番目に大きいサブ

ユニットをコードしています。この遺伝子産物はシステインに富む領域を含み、別のポリメラーゼサブユニットである POLR2J とヘテロ二量体を形成します。これら 2 つのサブユニットは、ポリメラーゼのコアサブアセンブリユニットを形成します。偽遺伝子が 21 番染色体上に同定されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



RPB3 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。